令和7年度備前市一般廃棄物処理実施計画

廃棄物処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号)第6条及び備前市廃棄物の処理及び清掃に関する条例(平成26年1月27日条例第 1号)第9条の規定に基づき第1項の規定に基づき、令和6年度備前市一般廃棄物処理実施計画を次のとおり定める。

令和7年4月1日

備前市長 吉村 武司

1 処理区域

備前市全域

2 一般廃棄物の排出量見込み

(1) ごみ

8,690 t

(2) し尿、浄化槽汚泥等

8,022 kL

3 ごみ処理における基本方針

基本理念	豊かな自然と暮らしやすさとともに構築する循環型社会
	3アールで推進するごみ減量と再資源化
基本方針	ごみ処理システムの効率化
	廃棄物適正処理の推進

4 具体的な施策

重重点施策1		実施区分
事業系ごみ対策	・適正排出の推進 ・分別の徹底 ・直営収集サービスの収集運搬許可業者への移行 ・事業系ごみ処理手数料の適正化	継続

重点施策2		実施区分
9種23分別の完全導入分別の推進	・ 9 種 2 3 分別の積極的PR ・環境NPOや環境衛生指導委員との連携	継続

ごみ発生・排出抑制計画	実施区分	
① 市民・事業者の意識向上	・市民団体(環境NPO等)の活動促進と育成 ・地域学習と学校教育の推進 ・様々な情報媒体を用いた意識啓発 ・事業系ごみ減量の推進	継続
② 3R行動の実践	・マイバック持参運動の推進 ・過剰包装の断り推進 ・食品ロス削減に向けた取組推進	継続
③ 流通・販売事業者との協力推進	・販売店の協力要請	継続
④ 助成制度	・生ごみ処理容器購入補助金制度・資源ごみ回収推進団体報奨金交付金制度	継続
⑤ 経済的誘導システム	・事業系ごみ処理手数料の適正化	継続
⑥ 協働体制による取組促進	・啓発活動場所の提供 ・地域の環境リーダーの育成と連携 ・協働事業・政策提案制度	継続

再資源化計画	実施区分	
① 分別収取の推進	・資源ごみ分別啓発 ・9種23分別の完全実施 ・常設型資源回収拠点の整備 ・事業系ごみの搬入指導	継続
② リサイクルの推進	・焼却残渣の有効利用・BDFプロジェクト(廃食油リサイクル)・剪定枝のリサイクル・小型家電リサイクル法への対応	継続

適正処理計画	実施区分	
① 収集運搬計画	・福祉向上収集サービス ・ごみ置場の設置整備補助金 ・ごみ収集運搬業の許可制度	継続
② 中間処理計画	・もえるごみの適正処理・資源ごみ等の適正処理	継続
③ 最終処分計画	・最終処分場の整備・埋立対象物の削減・最終処分場の適正管理	継続
④ その他の計画	・不法投棄対策・在宅医療廃棄物対策・災害廃棄物対策・漂着ごみ対策・水銀使用製品の適正回収	継続

5 一般廃物の種類及び分別並びに処分方法 (1) 家庭から排出されるごみ

(1)	家庭から排出されるごみ	水 件 具 (↓ /左)	収到	集運搬	処分	
	種類	発生量(t/年)	主体	方法	主体	方法
	可燃ごみ	5, 859		ステーション方式 週 2 回 鴻島・鹿久居島 週 1 回	クリーンセンター備前 民間業者	焼却(残渣 は資源化)
	びん類	242				
	プラスチック類	130		ステーション方式 月 2 回	備前市一般廃棄物最終処分場	
資源	金属類 紙類	67 160	十/	月2四	不燃物前処理施設 備前ストックヤード(保管)	
別化 物	その他資源	12	市(直営・委託)	ステーション方式 年4回	日生清掃センター選別処理施 設 日生ストックヤード(保管)	資源化
	小型混合物	56		ステーション方式 月 1 回	民間事業者	
	粗大ごみ	58		戸別収集(申込制)	備前市一般廃棄物最終処分場	粉砕 焼却 埋立 資源化
	可燃ごみ	653			クリーンセンター備前 民間業者	焼却(残渣 は資源化)
	資源化物	58			備前市一般廃棄物最終処分場	資源化
	粗大ごみ	213	排出者	直接搬入	備前ストックヤード 日生清掃センター 日生ストックヤード 民間事業者	粉砕 焼却 埋立 資源化
	埋立ごみ	122			備前市一般廃棄物最終処分場	埋立
	合計	7,630				

(2) 事業活動に伴って生じたごみ(ただし、産業廃棄物を除く)

種類	発生量(t/年)		集運搬	処分	
性 類	光生里(1/十/	主体	方法	主体	方法
可燃ごみ	911	市・排出者	市直営:戸別回収 排出者:直接搬入	クリーンセンター備前	焼却
可燃ごみ(旧日生地区のみ)	149	許可業者	戸別回収	民間業者	資源化
粗大ごみ	可燃に含む	排出者	直接搬入	クリーンセンター備前 備前市一般廃棄物最終処分場	粉砕 焼却 埋立 資源化
合計	1,060				

(3) し尿、浄化槽汚泥等

(3) し旅、浄化僧汚泥等					
種類	発生量(kL/年)		集運搬	処分	
1里規	元工里(KL/干/	主体	方法	主体	方法
し尿	2, 709	戸別回収 業者ごとに許可 した区域	許可業者(4社)	備前市衛生センター	前処理後下 水との混合
浄化槽汚泥	5, 313	戸別回収	許可業者(7社)	加田川川州 <u>工</u> ピック	処理を基本
合計	8,022				•

6 一般廃棄物処理施設概要

(1) 燒却施設

施設名	所在地	処理能力	処理方法
クリーンセンター備前	八木山859-4	39 t /日 19. 5 t /15h×2炉	准連続燃焼方式焼却炉(ストーカ式焼却炉)

(2) 最終処分場

施設名	所在地	埋立容量	埋立対象物
備前一般廃棄処分場	三石2952-1	94, 550 m³	埋立ごみ、破砕残渣
日生一般廃棄物処分場	寒河855-2	15, 554 m³	焼却残渣

(3) ストックヤード施設等

施設名	所在地
備前ストックヤード	浦伊部234
日生清掃センター・日生ストックヤード	日生町寺山680-1

(4) し尿、浄化槽汚泥等

施設名	所在地	処理能力	処理方法
備前市衛生センター	穂浪2459−1	34kL/日	固液分離処理+希釈・下水放流方式